

新型コロナウイルス対策本部を設置!

2月10日党議員団は、新型コロナウイルス感染症対策について、京都市に緊急の申し入れを行いました。さらに、2月26日（水）、党議員団内に、新型コロナウイルス対策本部を設置。市民からの要望や事業者などへの影響調査をもとに、引き続き、申し入れを行います。

28日本会議で、くらた共子議員が、この問題の経済対策費など10億2千万円の補正予算について、賛成討論に立ちました。その討論のなかで、市民が身近なところで速やかに検査が受けられる体制と医療保障が急務として、国の機動的な財政出動、▽市立病院の役割発揮のため市が責任を果たすこと、▽経済対策に本予算も組み込んで継続的に対策をとること。市内中小企業への保証料の補てん、利子補給などの経営支援、▽保護者などが仕事を休めない子どもの安全確保などについて指摘・要望し、公衆衛生の再構築と各区役所に保健所の復活の必要性を主張しました。

- 対策本部体制
 責任者：井坂博文団長
 事務局長：玉本なるみ政調会長
 全議員・事務局員で調査にあたります

■関係団体への聞き取りをすすめています

- 医療関係・・・医療機関、開業医、感染症対策医療機関など
 福祉関係・・・高齢者施設、障害者施設、介護保険関係事業所など
 経済団体・・・旅館・ホテル、観光・飲食関係、小売店、ものづくり、伝統地場産業、機械金属など
 その他

みなさんのご
 要望などをお
 寄せください。

**地球温暖化対策の予算を約8000万円も減額!!**

京都市は、温暖化対策予算について、約8000万円減額（前年度比2割カット）を提案しています。2050年CO2排出ゼロをめざす再エネ最大化アクション、市民省エネ行動促進事業を新規に行うことを打ち出したものの、地球温暖化対策予算の全体を削減して、本当にCO2ゼロが実現できるのでしょうか？

| | 新年度（千円） | 本年度（千円） | 差額（千円） | 前年度比 |
|--------------------|---------|---------|---------|------|
| 地球温暖化対策条例の推進 | 12,029 | 25,450 | -13,421 | 47% |
| 再エネの普及拡大と省エネの推進 | 192,676 | 244,299 | -51,623 | 79% |
| 市民による地球温暖化対策の推進 | 77,899 | 76,037 | 1,862 | 102% |
| 事業者による地球温暖化対策の推進 | 7,930 | 7,931 | -1 | 100% |
| 運輸部門における地球温暖化対策の推進 | 18,477 | 28,368 | -9,891 | 65% |
| 国際的な地球温暖化対策の推進 | 11,931 | 17,420 | -5,489 | 68% |
| 京のアジェンダ21の推進 | 10,888 | 12,490 | -1,602 | 87% |
| 環境保全対策費 | 331,830 | 411,995 | -80,165 | 81% |